

「手はんだ付け・周辺機器の How to」

ジングルベルの曲が聞かれる季節になりました。サンタクロースとともに冬将軍も近づきつつあります。皆さま如何お過ごしでしょうか。

今回は、はんだこてのこて先特注品(特別ご注文品)について紹介いたします。こて先は、はんだ付けの品質と生産性を大きく左右する事はこれまでも述べてきました。標準のこて先では満足できない場合、是非ご検討ください。



## はんだこての「こて先の特注品」について

### 1. こて先の特注品とは

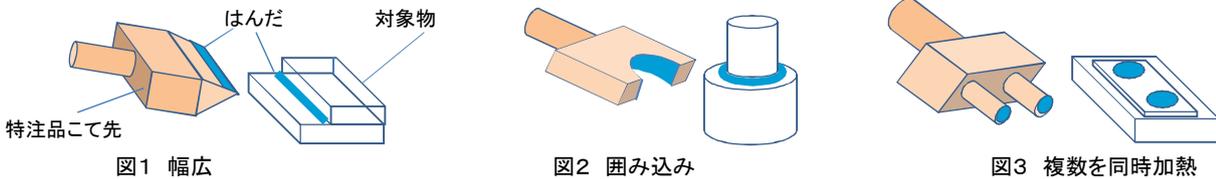
はんだこてのメーカーでは、基板の実装や修正に適した形状やサイズのこて先を標準品として販売しております。はんだ付け作業の中には、標準品では品質や生産性で問題が生じる場合があります。その場合、対応手段の一つとして、特注品のこて先を創る方法があります。世界にたった一つのオリジナルこて先で、効率よく加熱することにより、品質の向上と作業時間の短縮を実現していただくことができます。

### 2. こて先の形状等のご要望

お客様が特注品の形状等を要望される場合の参考として、過去製作した特注品についてまとめました。

- 1) 特注品のこて先は、弊社のこてユニットだけに限定されます。お手持ち、又はカタログよりこてユニットの型式をご確認ください。
- 2) はんだ付け対象物の形状から、それに合った形状をご提案頂きます。提案不可の場合は対象物の形状だけでも結構です。

お客様のご提案に、弊社のこれまでの経験を加味して、最適な設計をいたします。図1~3は実施例を示します。



- 3) 用途は、はんだ付けに限らず、樹脂かしめ、予熱等があり、それによって対象物に接する部分のメッキや表面処理が異なります。

はんだ付け:鉄メッキ+はんだメッキ    樹脂かしめ:テフロンコーティング    予熱・加熱:クロムメッキ

- 4) 数量は1本から製作します。

### 3. 特注品のステップ

- 1) 特注品、お客様のご要望から、お受取までのステップは下図のようになります。工程を一部省略する事は可能です。

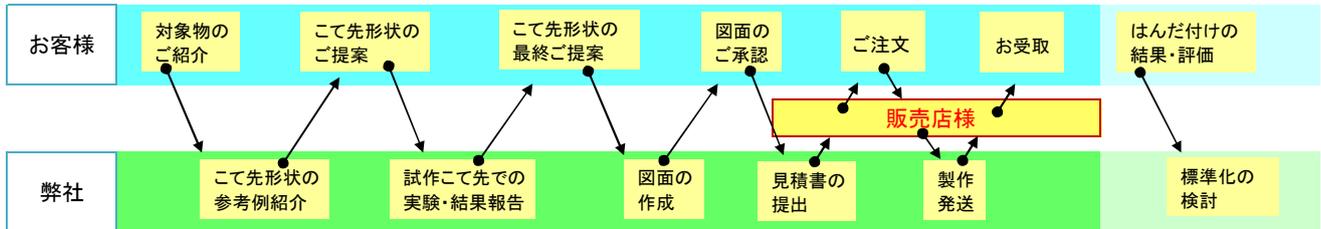


図4 特注品のステップ

- 2) 特注品の中には、多くのお客様にご使用いただくべきとの発想より、標準化をする場合があります、価格低下の可能性もあります。

### 4. 実施例

電線の直線接続を、スリーブとはんだを用いているお客様で、2本のはんだこてを用いておられた。これを1本で出来るように改善された。



図5 はんだ付け対象物

図6 試作こて先と実験状況

図7 納入こて先

あなたのこだわりの1本を創ってみては如何でしょうか。

お客様登録カード

会社名: \_\_\_\_\_  
 ご住所: \_\_\_\_\_  
 ご担当: \_\_\_\_\_  
 TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_

今回 BONKOTE TECHNICAL NEWS を御読み頂きましてありがとうございました。今後とも、お客様のご要求・ご要望に応えるよう努力して参ります。また、貴社の関連部署や海外拠点にもお送り致しますので、その場合は送付先をご連絡下さいます様お願い致します。

日本ボンコート株式会社  
 〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-14  
 TEL 029-241-2725 FAX 029-241-2726  
 URL <http://bonkote.co.jp>  
 E-mail [info@bonkote.co.jp](mailto:info@bonkote.co.jp)

親切な販売店